

ローゼンケーニッヒ

～薔薇戦争～

作者：Dirk Henn

訳者：COQ

(ゲーム概要)

プレイヤーはそれぞれが薔薇の紋章を武器に掲げて薔薇戦争を 1455 年から 1485 年まで戦った有名なランカスター家とヨーク家の騎士となり、英国の覇業を争います。より多くの領土を手に入れた側が勝利します。

(ゲーム目的)

自分の色の薔薇マーカーで、よりたくさんの領土を繋げたプレイヤーが勝利します。

(内容物)

ゲームボード 1

両面薔薇マーカー (パワーストーン：赤薔薇と白薔薇が表裏に描かれた駒) 52

進軍カード (8 方向いずれかを指したカード (それぞれ上部にローマ数字 I～III)) 24

騎士カード (各サイド 4 枚ずつ) 8

王冠マーカー 1

(ゲームの準備)

プレイヤーとプレイヤーの間にゲームボードを配置します (どちらかのプレイヤーの側にゲームボードに描かれた王冠マークがくるように)。王冠マークの側のプレイヤーが白薔薇 (ヨーク家) をもう一方のプレイヤーが赤薔薇 (ランカスター家) を担当します。

パワーストーンを全て、ゲームボードの横に置きます。

進軍カードを良く混ぜ、それぞれのプレイヤーに 5 枚ずつ配り、残りを裏向きに山札としてゲームボードの横に置きます。各プレイヤーは配られた進軍カードを表向きにして目の前に並べます。進軍カードはカードに記載されている王冠マークが、ゲームボードに描かれた王冠マークと同じ向きになるように並べます。

各プレイヤーは自分の色の騎士カードを 4 枚ずつ受け取ります。騎士カードは進軍カードの隣に置いておきます。

王冠マーカーをゲームボードの中心に描かれた、太陽マークのマスに配置します。

ランカスター家からゲームを始めます。その後、手番は交互に移動します。

(ゲームの進め方)

各手番で、プレイヤーは次の 3 つの中から 1 つを選んで実行します。

- ① 進軍カードをプレイする
- ② 進軍カードを補充する
- ③ 進軍カードと騎士カードを同時にプレイする

もしも、プレイヤーがこの 3 つの選択肢のいずれも行うことが出来ない場合は、手番をパスしなければなりません。この場合、手番は相手に移り、ゲームは続きます。

①進軍カードをプレイする

自分の手札の中で、使用可能なカードをプレイして、描かれた方向にローマ数字の数だけ王冠マーカーを動かします。この時、以下のルールに従わなくてはなりません。

- 王冠マーカーは進軍カードに描かれたローマ数字の数だけ進めなくてはなりません。
- 既にパワーストーンが置かれているマスには王冠マーカーを進めることが出来ません。
- 王冠マーカーがマスを飛び出してしまうような進軍カードはプレイ出来ません。

王冠マーカーを移動する前に、移動先に自分の色の薔薇を表にしてパワーストーンを置いてから王冠マーカーを移動させます。プレイした進軍カードは捨て札とします。

②進軍カードを補充する。

進軍カードをプレイする代わりに、山札から手札に進軍カードを一枚補充することが出来ます。ただし、手札は最大 5 枚までしか持てません。補充したカードはゲーム開始時と同じように、ゲームボードの王冠マークとの位置を合わせ、目の前に公開して置きます。もしも、山札がなくなった場合は、捨て札をよくきり、山札とします。

③進軍カードと騎士カードを同時にプレイする

各プレイヤーはゲーム開始時に 4 枚の騎士カードを配られます。もしも、この 4 枚のカードを使い切ってしまったら、そのゲーム中、騎士カードが補充されることはありません。

騎士カードを進軍カードと同時にプレイすることで、相手方のパワーストーンが既に置かれているマスへ王冠マーカーを進め、自分の色に変更することが出来ます。従って、騎士カードは非常に強力なカードです。使用した、騎士カードはゲームから取り除きます。

(ゲームの終了)

ゲームは以下の条件のどちらかが成立すると直ちに終了します。

- ① 両方のプレイヤーの手札が最大の 5 枚に達していて、どちらも手番で出来ることが無くなった場合。
 - ② どちらかのプレイヤーが最後のパーストーンをゲームボードに配置した時。
- ゲーム終了後、得点計算に移ります。

(得点計算)

自分の色のパーストーンが置かれている場所が自分の土地となります。パーストーンが縦横に隣り合っているものを 1 つの領地とします。(斜めは隣り合っているとみなしません) 領地ごとの得点は領地を形成しているパーストーンの 2 乗になります。全ての自分の領地の得点の総計が多いほうが勝者となります。もしも、同点の場合はボードに配置された自分の色のパーストーンが多いほうが勝者となります。

ヒント：得点計算を簡単にするには、お互いに同じ広さの領地のパーストーンを取り除くと良いでしょう。

[計算の表を参照](#)